

人第五一號

案起

昭和十四年七月一日

決定

昭和十四年

七月

三日

日

施行

昭和十四年

七月

三日

日

施行

昭和十四年

七月

三日

日



局長



書記官



案

年月日

内閣東北局長

内閣總理大臣宛

内申

左記ノ通ル令方御取計相成度

記

商工書記官 椎名悦三郎

兼任内閣東北局書記官

七月十二日附発令

(一一三)

敘高等官三等

(別紙添付)

兼任理由

東北振興綜合計畫、實施並東北興業株式會社及東北振興電力株式會社、業務監督上必要ナル由ル

裏面白紙

内閣東人第五一號

昭和十四年七月三日

内閣東北局長 宇都宮 孝 平

内閣總理大臣 男爵 平 沼 麒一郎 殿

内 申

左記ノ通發令方御取計相成度

記

商工書記官 椎 名 悦三郎

兼任内閣東北局書記官

敘高等官三等

内閣

裏面白紙

兼 任 理 由

東北振興綜合計畫ノ實施竝ニ東北興業株式會社及東北振興電力株式會社ノ業務監督上必要アルニ由ル

内
閣

136 マイグライター用紙

412

履歷書用紙 甲

位勳	功學	位爵	本籍	出生地	年號	月日	官記辭令及其他事故	官公署
			岩手縣膽澤郡水澤町塩竈字表小路九番地 <td></td> <td>大正九年七月<td>日<td>第三高等學校第一部丙類卒業 高等試験行政科合格 東京帝國大學法學部独逸法律學科卒業 任農商務屬 給五級俸 鑛山局兼工務局勤務ヲ命ス 工業課兼工務課勤務ヲ命ス 工務局勤務ヲ命ス</td><td>農商務省</td></td></td>		大正九年七月 <td>日<td>第三高等學校第一部丙類卒業 高等試験行政科合格 東京帝國大學法學部独逸法律學科卒業 任農商務屬 給五級俸 鑛山局兼工務局勤務ヲ命ス 工業課兼工務課勤務ヲ命ス 工務局勤務ヲ命ス</td><td>農商務省</td></td>	日 <td>第三高等學校第一部丙類卒業 高等試験行政科合格 東京帝國大學法學部独逸法律學科卒業 任農商務屬 給五級俸 鑛山局兼工務局勤務ヲ命ス 工業課兼工務課勤務ヲ命ス 工務局勤務ヲ命ス</td> <td>農商務省</td>	第三高等學校第一部丙類卒業 高等試験行政科合格 東京帝國大學法學部独逸法律學科卒業 任農商務屬 給五級俸 鑛山局兼工務局勤務ヲ命ス 工業課兼工務課勤務ヲ命ス 工務局勤務ヲ命ス	農商務省
					大正十一年十一月			
					大正十二年三月			
					四月廿七日			
					大正十三年十二月廿五日		給四級俸 工務課勤務ヲ命ス	農商務省
					十四年四月一日		商工屬(勅令第三十八号) 任地方事務官	
					五月五日		敍高等官 七等	内閣
							九級俸下賜	内務省
							愛知縣勤務ヲ命ス	
					十二月十五日		敍從七位	宮内省
					大正五年三月廿一日		八級俸下賜	内務省
					昭和二年五月廿八日		都市計畫愛知地方委員會幹事被仰付	内閣
					六月廿日		七級俸下賜	内務省
					六月廿九日		陞敍高等官 六等	内閣
					九月十五日		敍正七位	宮内省

昭和三年	六月九日	滿洲國へ出張ヲ命ス	内務省
	九月廿日	大級俸下賜	
	十月十六日	和三年勅令第百八十八號ノ旨ニ依リ 禮記念章ヲ授與セラル	賞勳局
昭和四年	五月十四日	任商工事務官	
		叙高等官 六 等	内閣
		七級俸下賜	商工省
		工務局勤務ヲ命ス	
	七月十七日	陞叙高等官 五 等	内閣
	九月二日	叙從六位	宮内省
昭和五年	六月廿日	六級俸下賜	商工省
昭和六年	五月四日	臨時議會籌備委員工務改善委員會幹事ヲ命ス 高等官官等俸給令改正 勅令第九十九號	
	六月廿日	五級俸下賜	商工省
商 工 省			
昭和六年	七月卅一日	陞叙高等官 四 等	内閣
	八月十九日	叙正六位	宮内省
	九月十九日	法令審査委員ヲ命ス	商工省
昭和七年	七月九日	臨時議會籌備委員工務改善委員會幹事ヲ命ス 同委員令幹事自任消滅	
昭和七年	八月十五日	歐米各國へ出張ヲ命ス	商工省
	八月十七日	歐米各國ニ於ケル鉄鋼市場調査ヲ囑託シ 手當トシテ金千七百圓給與ス	製鉄所
	八月廿三日	出費	
	十月八日	法令審査委員ヲ免ス	商工省
	十二月廿六日	四級俸下賜	
昭和八年	五月廿五日	停刊	
	六月十日	任臨時産業合理局事務官	
		叙高等官 四 等	内閣

履歴書用紙 乙

昭和十四年	六月十日	四級俸下賜	商工省
昭和十四年	六月十二日	臨時農畜局第一部長第二部長勤務ヲ命ス	〃
昭和十四年	六月十五日	臨時農畜局生産管理委員令幹事ヲ命ス	〃
昭和十四年	六月十五日	臨時農畜局消費経済委員令幹事ヲ命ス	〃
昭和十四年	六月十五日	臨時農畜局國産品愛用委員令幹事ヲ命ス	〃
昭和十四年	八月七日	兼任商工書記官	〃
昭和十四年	九月十一日	大臣官房文書課勤務ヲ命ス	内閣
昭和十四年	九月十九日	陞叙高等官 三等 (兼官共)	商工省
昭和十四年	九月十九日	叙從五位	内閣
昭和十四年	九月廿日	依願免本官並兼官 一身上都合	内閣
昭和十四年	三月九日	任臨時物資調整局事務官	〃
昭和十四年	三月九日	叙高等官 三等	内閣
昭和十四年	三月十一日	一級俸下賜	商工省
昭和十四年	六月十六日	臨時物資調整局第五部長ヲ命ス	〃
昭和十四年	六月十六日	生産力擴充委員令委員ヲ囑託ス	内閣
昭和十四年	六月十六日	慶官勅令第三六六號	〃
昭和十四年	六月十六日	任商工書記官	内閣
昭和十四年	〃	叙高等官 三等	商工省
昭和十四年	〃	一級俸下賜	〃
昭和十四年	〃	總務局總務課長ヲ命ス	〃